

白浜町教育委員会 会議の結果

件名	令和5年11月定例教育委員会
日時	令和5年11月16日(木) 午前10時00分～午前10時26分
場所	教育委員会 会議室
出席者	○教育委員 豊田教育長、榎本委員、山本委員、藤藪委員、濱田委員 ○職員 廣畑教育次長、森本教育次長補佐、赤松児童館長、嶮口教育指導係長、 恵納総務学事係長、江川生涯学習係長、川本指導主事

1. 開会あいさつ(教育長)

それでは定例教育委員会の前に、ご報告させていただきます。
本日の出席委員は、5名ですので、会議は成立しております。
ただ今から11月定例教育委員会を開会します。

2. 会議録署名委員の指名

会議録署名委員に榎本委員が指名される。

3. 報告事項

4. 付議事項

5. 請願事項

6. 諸報

諸報 学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について

《概要》文部科学省が学校の働き方改革も考慮した更なる部活動改革の推進を目指し、部活動の具体的な実現方策等を示していることから、休日の部活動の段階的な地域移行等について、当町の現状と併せて報告する。

【濱田委員】

平日にクラブ活動を教えてくれる人と、休日に教えてくれる人が違うということですか。

【豊田教育長】

そういう場合もあります。最終的に文部科学省が目指しているのは、放課後も地域の指導員に移行させていきたいとしています。ただ、平日の指導員と、休日の指導員が違う部活動に生徒たちが入りたいかという懸念があります。全員クラブ制も今後なくなるのではない

かと思えます。状況としたら指導員の受け皿がないんです。教師も兼業可となっておりますけど、土曜日曜に、もしケガがあったりすれば責任がありますが、学校側の責任ではないとなるので、兼業を引き受ける教師もいないのではないかと思います。

【嶺口教育指導係長】

争点になるのは、次の学習指導要領に部活動が載るのかどうかだと思っています。学習指導要領に載らないとなると、学校教育活動では無くなるので、今までのクラブ活動というのがどうになってしまうのかと思います。来たる12月6日に県スポーツ課の中岡指導主事にお越し頂いて、小中学校の校長、中学校は教頭、地域のスポーツ団体の関係者等に集ってもらい、国県の方針を聞く会を予定しているので、そこで概要が分かるのかなと思います。

【榎本委員】

地域移行するのに予算はどうなりますか、また、中学校がメインとなっているんですか。

【豊田教育長】

今考えているのは中学校だけです。休日の地域移行については、令和9年度実施を目指して取り組むとされています。今ある予算措置はと言うと、運動活動指導員の補助金(国1/3、県1/3、町1/3)で、夕方2時間と休日3時間の短時間でお願いしているのが現状です。

【嶺口教育指導係長】

今は学習指導要領に載っているなので、学校主体で動くべきもの、動かないといけないもの、になっている所を、地域移行となった時は文科省がそこに明記するのか、外してしまうのかとなります。外してしまったら、文科外で動くので、スポーツ庁がやっていくのではと思います。ただ、外れるとなると、平日も外れるとなります。学習指導要領は約10年で改定となるので、あと4年くらいですが、そこですべて丸投げとなるのか、まだそこまで行き着いてないのではと思います。

【榎本委員】

部活動されているすべての先生という訳ではないですけども、結局持ち出しもやって、平日の勤務に影響をしてくることも十分あり得ます。あるスポーツに秀でた先生が指導をしたいとなった場合、その先生ひとりが責任を負いきれるものでもない状況が起こり得ます。そこをあやふやで、休日の指導をやりたい善意の先生がやればいよいよと捉えているとちょっと危ないような気がします。

【豊田教育長】

今の部活動のあり方と言うのは、部活動に行ってもコミュニケーション能力とか協調性とか色々なことを学ぶために、このスポーツをしたいからだけでなく、友達関係であるとか楽しい中学校生活を送るとかの人格形成のために入っている子が多いと思います。もし、部活動が無くなる場合には、学校もどうしていくのか考えていかなければならないと思います。

7. その他

令和5年12月定例教育委員会の日程について

令和5年12月21日(木)午前10時00分から白浜町教育委員会会議室で開催予定。